

ばん澤ゼミ

★研究テーマ：西洋経済史

★開講時限：火曜日5限

★人数：10名程度

★論文：（ 必須・自由 ）

テーマ例（ ）

★開催形式：（ オンライン：対面 = 0：10 ）

★飲み会頻度：なし

★留学する学生の受け入れ：（ 可 不可 ）

（留学の時期と単位認定の関係については個々に相談に応じます）



授業について（形式・内容・今年変わったところ等）

★形式

一冊の本についての輪読や、各学生が一冊の本を選び、それについての紹介と質疑応答

★内容

西洋経済史、特に近現代のドイツを中心に経済や社会、政治についてなど各回のテーマに対して、先生の説明と学生のコメントを中心に進んでいく。今年度扱ったテーマは、「ふたつのドイツ国鉄」、「ポスト・メルケルは誰?」「第二次世界大戦後のドイツ」など。

先生ってどんな人？

特にドイツについてはとても詳しく、どのようなコメントをしても詳細に説明してくれます。

先生からひとこと！

「異常に楽なゼミで、欠席もし放題」というデマが一部であるようですが、騙されてはいけません。担当者は、研究セミナー＝「ゼミ」は3年生以上の大学生活の中心になるべきものと思っています。



ゼミのアピールポイント

どんな人が先輩？

卒業生の進路は多岐・多業種にわたっています。大学院進学、国家公務員（院進後）、メーカー、コンサル、アニメ制作会社などいろいろです。ゲーム会社から現在医師になられている方もいます。

こんな人におススメ！

ドイツについて興味があり、詳しく知りたい人。

ゼミの特徴

ゼミの授業までに本や資料を読んで、あらかじめコメント等を用意してくることも多く、基本的に各学生は毎授業最低一回コメントする。

ゼミの長所はコレだ！

授業が延長することはなく、授業外にゼミ生同士で集まって作業をするということがない。

ゼミの短所は…

積極的にコメントする人がいなければ、活発な議論が起きず、話を聞くことが中心になってしまう。

自由記入欄（写真やQ&A、一年のスケジュール等）

ゼミの一年間

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
輪 読	輪 読	輪 読	輪 読			本 の 紹 介	本 の 紹 介	輪 読	輪 読		

ゼミ生が感じるゼミの雰囲気パラメーター（該当する位置に●）



理由・説明等

個人同士での繋がりはある人が多く、その間では元気な感じはあるが、授業内やゼミ全体としては穏やかな感じが強い。

最後に一言！